

令和2年度 始業式 あいさつ

令和2年 4月7日
校長 土井 智喜

皆さん、おはようございます。いよいよ新年度が始まりました。
新型コロナウイルス感染症対策のため、放送による新任式・始業式となりました。

さて、みなさんそれぞれが、新2年生・新3年生に進級することができました。
おめでとうございます。また、最後に新しいクラス、担任の先生、部顧問の先生方の
発表があります。気持ちを新たに新しいスタートを切って欲しいと思います。

ところで、3月2日から新型コロナウイルス感染症対策ため、学校が臨時休業となりました。いま世界では、感染者が130万人を超えてさらに増る勢いです。また、今日中に日本でも非常事態宣言が出され、東京や大阪などで大きな影響が出る事が予想されます。世界はグローバル化が進んでいますが、このウイルス感染症が発生してから、人や物の動き以上のスピードで世界に広がってしまいました。このことは、私たちに人類に突きつけられたおおきな課題なのかもしれません。一見、世界の遠くで起きていることが、私たちの暮らしに大きく影響する時代となった象徴的な出来事だと思います。

新型コロナウイルス感染症に限らず、地球温暖化、世界各地で起きている戦争や紛争、難民の問題などに、私たちはもっと関心をもたなければならないのだと思います。

学校生活では、今後もできる限りの新型コロナウイルス感染症対策をしていきますが、新学期がスタート後に状況に応じてさらに新たな対応をとるかもしれません。その際は、御協力をお願い致します。また、学校外での生活でも皆さん一人一人の行動がとても大事になってきます。もうしばらく気をつけた生活をしていきましょう。

ここで、皆さんにひとつお話をしておくことがあります。それは今年の高校入試の状況についてです。3月4、5日に県立高校の一般入試が行われました。高校の1クラス定員は40人です。その中で、一部の高校の学科で希望者が40人に達してないところがありました。このように定員に達していない学科においても、不合格者が出ていました。また、一般入試の合格発表の後に、2次募集というもう一度高校を受検する機会があるのですが、そこでも県内で40名近くの不合格者が出ています。このことは、高等学校では、「その学校で3年間学び続けるための学力がなければ（定員に達していなくても）、高校には入学できない」という事だと思います。皆さんには、中学校の学校生活を通してまず、基礎学力をしっかりと身につけて欲しいと思います。その上で、それらを基に考える力（思考力）も身に付けるよう努力してください。

最後に、4月9日に96名の新入生の皆さんが入学してきます。皆さんも入学してきた時の事をもう一度思い出し、戸惑っている1年生には、丁寧にいろいろなことを教えてあげてください。よろしくお祈りします。それでは、令和2年度も頑張っていきたいと思います。